

数学基礎 I 中間テスト

2002/06/18 高見剛・服部哲弥

注：問 1 は必ず解答し，問 2，3，4 のうち 2 問を選んで解答せよ．また，1 問毎に別の解答用紙を用いよ．

問 1 (必須)． 実数 \mathbf{R} 上の連続関数 f が，任意の $x, y \in \mathbf{R}$ に対して $f(x+y) = f(x)+f(y)$ を満たすならば， $f(x) = cx$ の形でなければならないことを，以下の小問 (1)–(4) を解くことによって示せ．

- (1) 任意の自然数 n と任意の実数 x に対して $f(nx) = nf(x)$ が成り立つことを，数学的帰納法を用いて示せ．
- (2) 上の結果を用いて，任意の自然数 m, n と任意の実数 x に対して $f(\frac{n}{m}x) = \frac{n}{m}f(x)$ が成り立つことを示せ．
- (3) さらに (負の有理数や 0 も含めて)，任意の有理数 q に対して $f(q) = qf(1)$ が成り立つことを示せ．
- (4) x を実数とするとき，増加する有理数列 r_0, r_1, r_2, \dots で x に収束するものが存在することを， x が円周率の場合に具体的に示せ．(最初の数項を書いて，どのような規則で第 n 項を作ればよいかを説明せよ．)
さらに，以上のことを用いて， $f(1) = c$ とおくと $f(x) = cx, x \in \mathbf{R}$ ，を示せ．

以下の問 2 から問 4 の中から 2 問を選んで解答せよ．

問 2 (選択)． 第 n 項が $a_n = \frac{1}{3+1} + \frac{1}{3^2+1} + \dots + \frac{1}{3^n+1}$ で与えられる数列 a_1, a_2, \dots は収束することを証明せよ．

問 3 (選択)． f は閉区間 $[0, 1]$ 上で定義された連続関数で，任意の $x \in [0, 1]$ に対して $0 \leq f(x) \leq 1$ ならば， $[0, 1]$ の中に $f(c) = c$ を満たす c が存在することを示せ (講義中に紹介した定理は証明せずに用いてよい)．

問 4 (選択)． 次の極限值を求めよ．但し $a \neq 0$ は定数とする．

- (1) $\lim_{x \rightarrow 0} \frac{1}{x} ((1+x)^{1/3} - (1-x)^{1/3})$.
- (2) $\lim_{x \rightarrow 0} \frac{1}{x} \log(1+ax)$.
- (3) $\lim_{x \rightarrow \infty} \frac{2^x}{3^x - 1}$.

問 1 (10 * 4 = 40) . 関数 $f: \mathbf{R} \rightarrow \mathbf{R}$ が連続で $f(x+y) = f(x) + f(y)$, $x, y \in \mathbf{R}$, ならば $f(x) = cx$ の形でなければならないことを示せ .

(1) 任意の自然数 n と任意の実数 x に対して $f(nx) = n f(x)$ が成り立つことを示せ .

$n = 1$ のとき自明に成り立つ . $n = k$ のとき成り立つとする . すなわち , $f(kx) = k f(x)$, $x \in \mathbf{R}$, とすると , 仮定から $f((k+1)x) = f(kx+x) = f(kx) + f(x) = (k+1)f(x)$ となって , $n = k+1$ のときも成り立つので , 帰納法により任意の自然数 n に対して成り立つ .

(2) 任意の自然数 m, n と任意の実数 x に対して $f(\frac{n}{m}x) = \frac{n}{m} f(x)$ が成り立つことを示せ .

上の結果から $f(x) = f(m \frac{x}{m}) = m f(\frac{x}{m})$. さらに x に nx を代入して上の結果を使うと $n f(x) = f(nx) = m f(\frac{n}{m}x)$. 両辺を m で割れば求める式を得る .

(3) 任意の有理数 q に対して $f(q) = q f(1)$ が成り立つことを示せ .

問題に与えられた式で $x = y = 0$ とおけば $f(0) = 0$ を得る . また , $y = -x$ とおけば $0 = f(x-x) = f(x) + f(-x)$ を得るので , $f(-x) = -f(x)$, $x \in \mathbf{R}$. 以上より任意の有理数 q に対して $f(q) = q f(1)$ が成り立つ .

(4) x を円周率とすると , 増加する有理数列 r_0, r_1, r_2, \dots で x に収束するものが存在することを具体的に示せ .

さらに , 以上のことを用いて , $f(1) = c$ とおくと $f(x) = cx$, $x \in \mathbf{R}$, を示せ .

最初の数項は , たとえば , $r_0 = 3, r_1 = 3.1, r_2 = 3.14$, などとすればよい . 一般に , r_0 は x を越えない最大の整数をとる (そのような整数が存在することはアルキメデスの原理) . また , r_n は x の小数表示で小数点以下第 n 位までとった有限小数 (有理数) とすればよい . 言い換えると r_{n-1} まで決めたととき , r_n は $(x - r_{n-1}) \times 10^n$ の整数部を p とするとき , $r_n = r_{n-1} + p \times 10^{-n}$ で与えればよい . $\{r_n\}$ が増加する有理数列で元の値に収束することは作り方から明らか .

$f(x) = cx$ となることは , x が有理数のときは上で既に示した . x が無理数のときは , いま説明したような x に収束する増加有理数列 $\{r_n\}$ をとると , f が連続であるという仮定から ,

$$f(x) = f(\lim_{n \rightarrow \infty} r_n) = \lim_{n \rightarrow \infty} f(r_n) = \lim_{n \rightarrow \infty} c r_n = c x.$$

問 2 (30) . 第 n 項が $a_n = \frac{1}{3+1} + \frac{1}{3^2+1} + \dots + \frac{1}{3^n+1}$ で与えられる数列 a_1, a_2, \dots は収束することを証明せよ .

$a_n - a_{n-1} = \frac{1}{3^n+1} > 0$ なので増加数列である . また , 等比数列の和の公式を用いると

$$a_n < \frac{1}{3} + \frac{1}{3^2} + \dots + \frac{1}{3^n} = \frac{1}{2}(1 - 3^{-n}) < \frac{1}{2}$$

なので上に有界である . よってこの数列は収束する .

問 3 (30) . f は閉区間 $[0, 1]$ 上で定義された連続関数で , 任意の $x \in [0, 1]$ に対して $0 \leq f(x) \leq 1$ ならば , $[0, 1]$ の中に $f(c) = c$ を満たす c が存在することを示せ .

$g(x) = x - f(x)$ とおくと , $g(0) = -f(0) \leq 0, g(1) \geq 0$ である . g は閉区間 $[0, 1]$ 上で連続だから , 中間値の定理から $g(c) = 0$ となる c が $0 \leq c \leq 1$ に存在する . この c が求めるものである .

問 4 (10 * 3 = 30) .

$$(1) \lim_{x \rightarrow 0} \frac{1}{x} ((1+x)^{1/3} - (1-x)^{1/3}) .$$

$$\begin{aligned} & \frac{1}{x} ((1+x)^{1/3} - (1-x)^{1/3}) \\ &= \frac{((1+x)^{1/3} - (1-x)^{1/3}) ((1+x)^{2/3} + (1+x)^{1/3}(1-x)^{1/3} + (1-x)^{2/3})}{x ((1+x)^{2/3} + (1+x)^{1/3}(1-x)^{1/3} + (1-x)^{2/3})} \\ &= \frac{1+x - (1-x)}{x ((1+x)^{2/3} + (1+x)^{1/3}(1-x)^{1/3} + (1-x)^{2/3})} \\ &= \frac{2}{((1+x)^{2/3} + (1+x)^{1/3}(1-x)^{1/3} + (1-x)^{2/3})} = \frac{2}{3} \end{aligned}$$

だから $\lim_{x \rightarrow 0} \frac{1}{x} ((1+x)^{1/3} - (1-x)^{1/3}) = \frac{2}{3}$.

$$(2) \lim_{x \rightarrow 0} \frac{1}{x} \log(1+ax) .$$

$a > 0$ のとき $t = 1/(ax)$ と変数変換すれば

$$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{1}{x} \log(1+ax) = a \lim_{t \rightarrow \infty} \log\left(1 + \frac{1}{t}\right)^t = a \log e = a .$$

$a < 0$ でも同様であり，答はやはり a になる .

$$(3) \lim_{x \rightarrow \infty} \frac{2^x}{3^x - 1} .$$

$$\lim_{x \rightarrow \infty} \frac{2^x}{3^x - 1} = \lim_{x \rightarrow \infty} \left(\frac{2}{3}\right)^x \frac{1}{1 - 3^{-x}} = 0 .$$